

平成30年（2018年）第1回町田市議会 定例会 建設常任委員会

## 【件名】「町田市立陸上競技場観客席増設」に係る対応について

### 1. これまでの経過

プロスポーツなどの大きなスポーツ大会に対応する競技環境と観戦環境を整備し、「観る」スポーツの場としての機能を強化するため行う、市立陸上競技場観客席増設の基本設計等を進めるにあたり、2017年6月議会において、「交通対策等」「整備工事費縮減」等の課題対応について、適宜、建設常任委員会に進捗状況等を報告することといたしました。

2017年8月21日及び11月22日開催の建設常任委員会において、課題解決に向けた取り組みについて報告を行いましたので、今回、引き続き取り組みの状況等を報告いたします。

### 2. 課題解決に向けた取り組みの実施

#### (1) 「交通対策等」に対する取り組みの結果について

##### ① 交通対策等の取り組み結果を基にした、効果検証及び分析の状況

2017年8月26日（土）開催のFC町田ゼルビアー松本山雅FC戦における交通対策等の内容を基に効果検証及び分析を行い、各交通需要に応じた適切な対策等の検討を行うため、委託業務を発注し検討をしています。

委託件名：町田市陸上競技場交通対策調査業務委託

委託内容：町田市立陸上競技場を収容人数15,000人規模に改築した場合において、利用者のアクセスを改善するための交通対策について検討する

委託期間：2018年2月13日～3月30日

##### ② 2018シーズンのホーム戦における継続的な取り組みの状況

2017年8月26日（土）に実施し有効と判断された、鶴川駅臨時バス乗り場での案内改善、体験型イベントの開催、キッチンカーの営業時間延長、鶴川駅行き直行バスの2台縦列待機・誘導等の取り組みに加え、新たに元JリーガーとMCによる試合の振り返りを行う取り組みを、2018年3月4日（日）及び3月11日（日）に実施いたしました。今後、2018シーズンのホームゲームにおいて引き続き実施してまいります。

**(2) 「整備工事費縮減」に対する取り組みの進捗状況について**

**① 基本設計の成果**

2017年6月、8月の建設常任委員会で受けた指摘事項の検討を行い、整備工事費縮減に向けた基本設計を完了しました。(別紙資料参照)

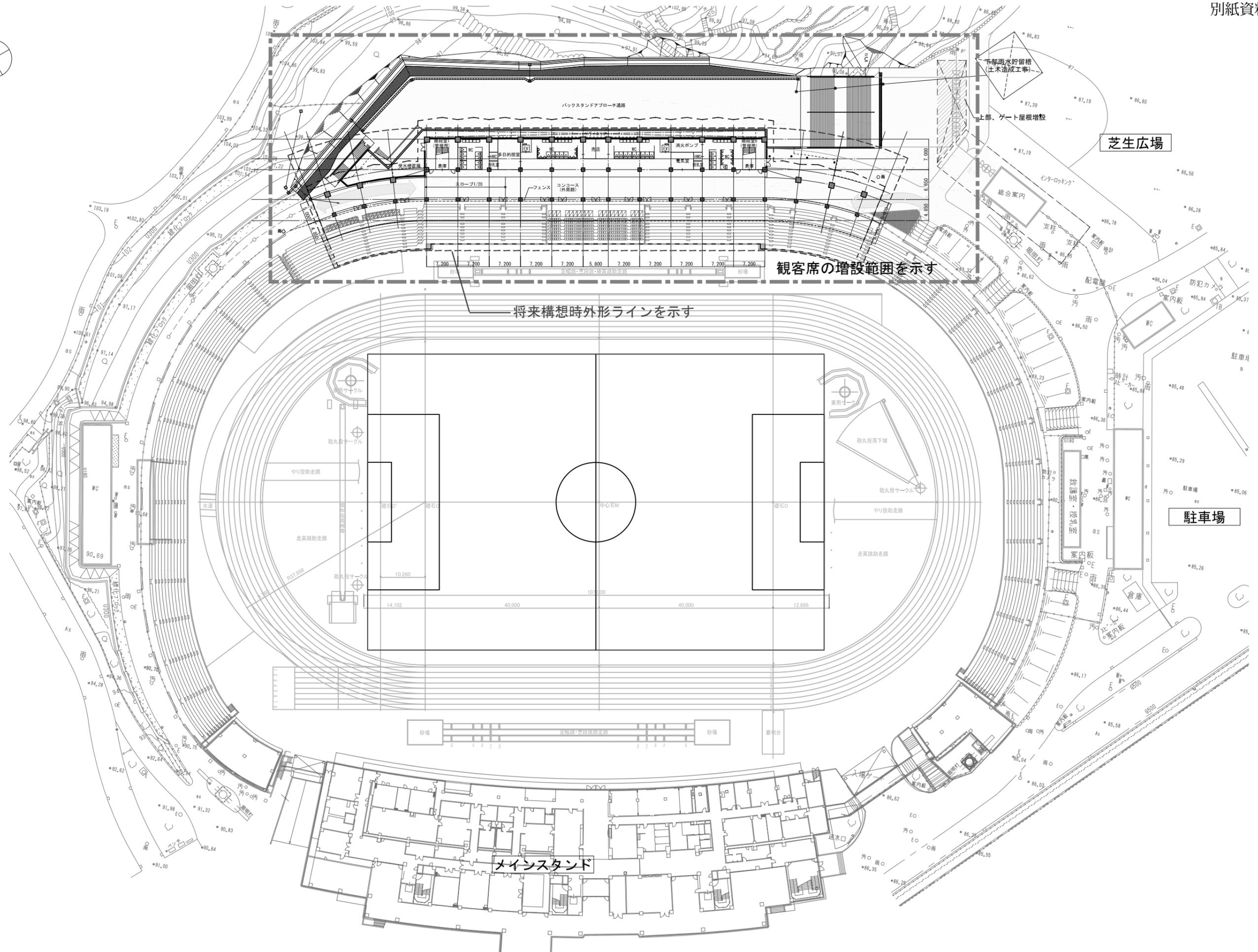
**② 今後の予定**

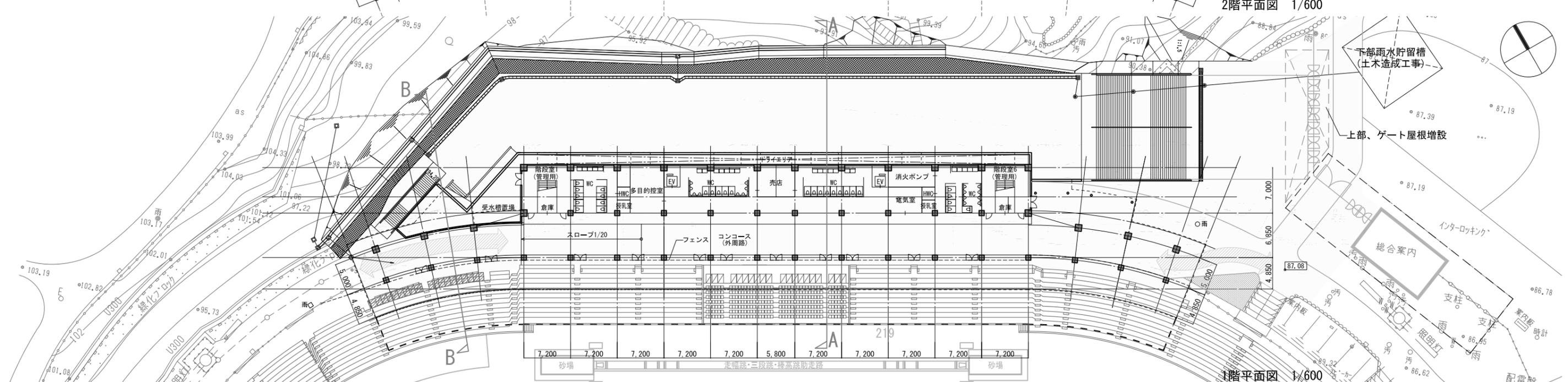
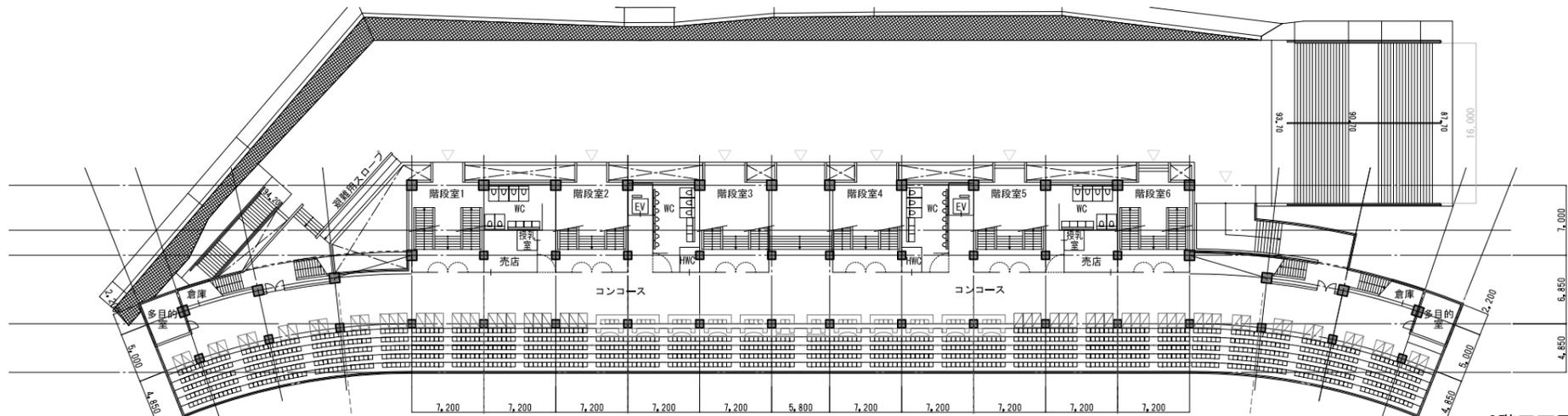
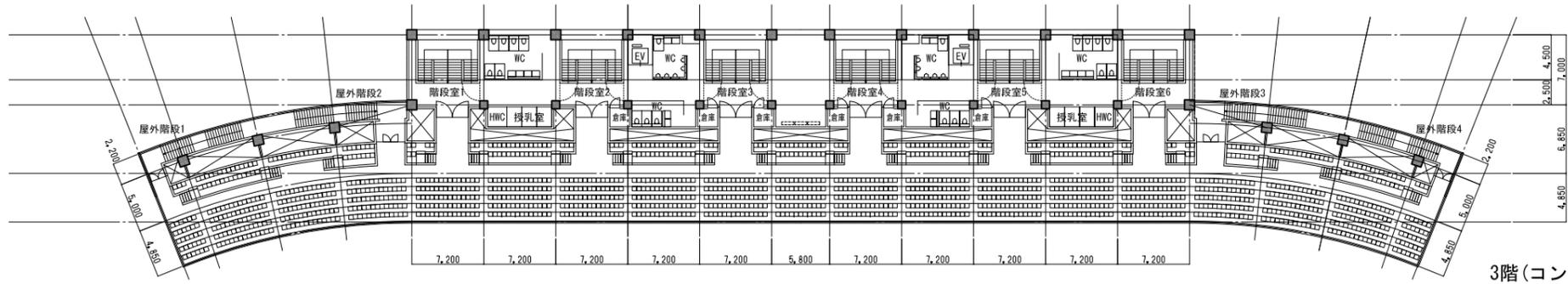
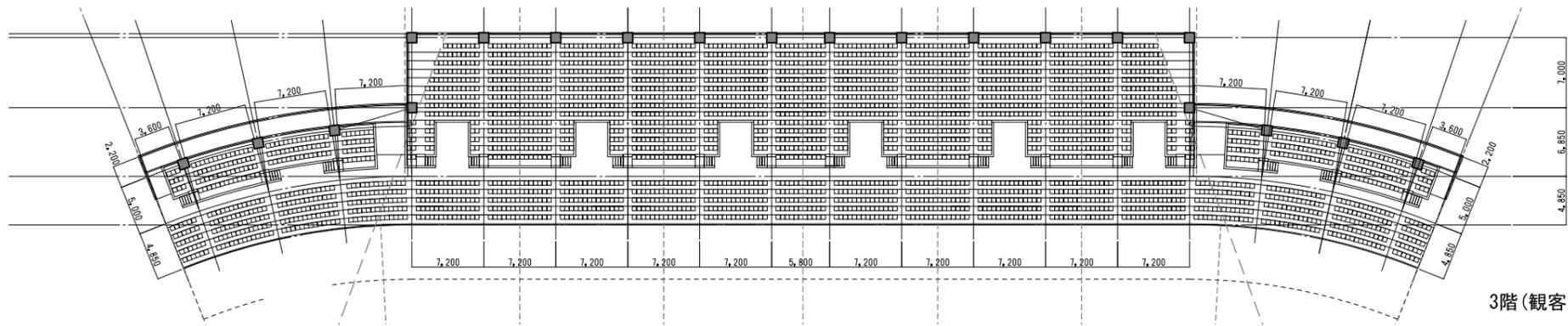
2018年度	実施設計
2018年度～2019年度	造成工事
2019年度～2020年度	観客席増設工事

○観客席の増設部分の概要

- ・ 町田市立陸上競技場の北側バックスタンドの観客席増設を行うものです。
- ・ 規模、構造：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造3階建
- ・ 面積：建築面積 約3,300㎡（約3,800㎡）  
延床面積 約7,600㎡（約8,830㎡）  
※（ ）内は将来構想時のデータ
- ・ 高さ：約30m
- ・ 観客席数：約15,500席  
※既存観客席10,812席、増設観客席 約4,700席
- ・ 諸室：
  - ・ 売店
  - ・ トイレ
  - ・ 授乳室
  - ・ 多目的室
  - ・ 倉庫
  - ・ 設備諸室
  - ・ エレベーター
- ・ 整備工事費：約48億円（58.8億円）  
※（ ）内は将来構想時のデータ

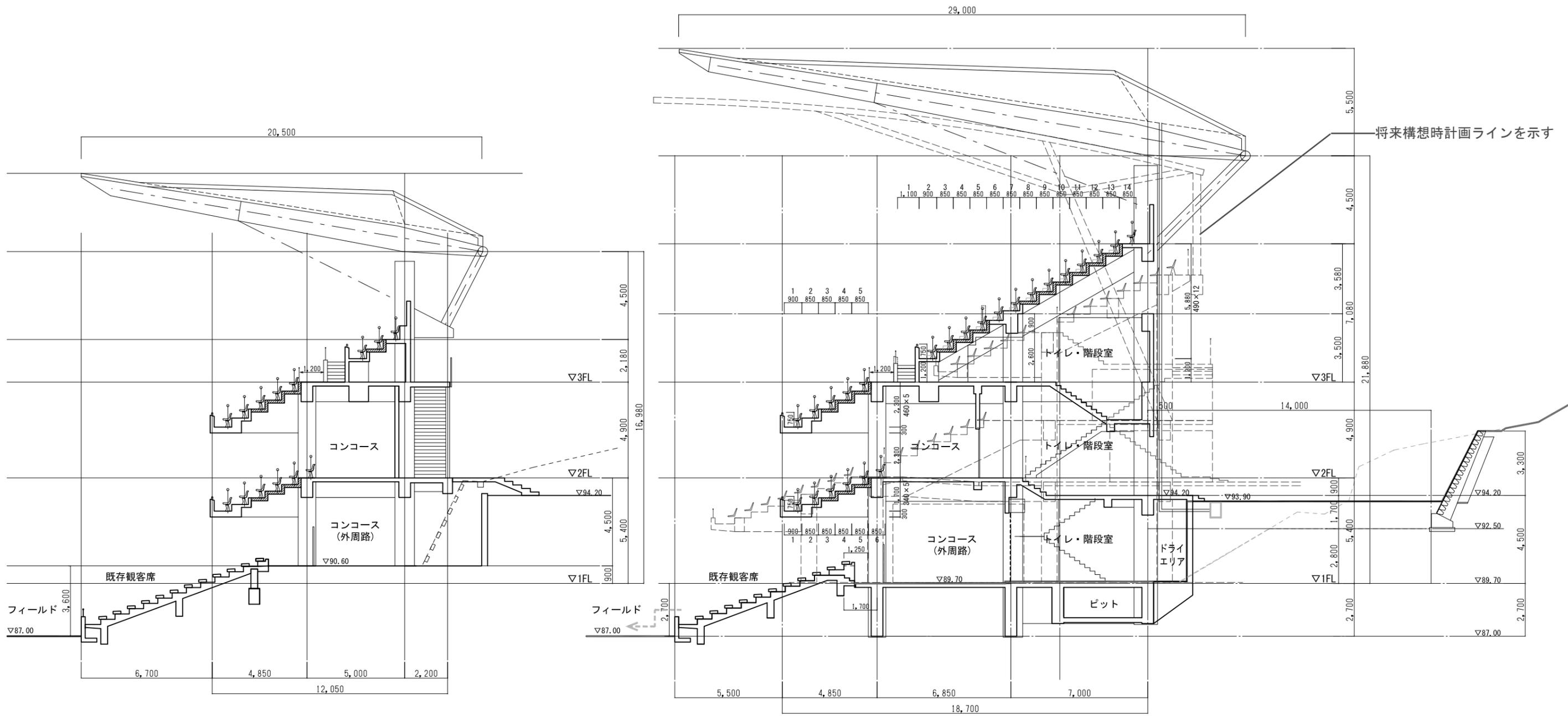
※設計の詳細は、今後、実施設計業務において最終決定をいたします。





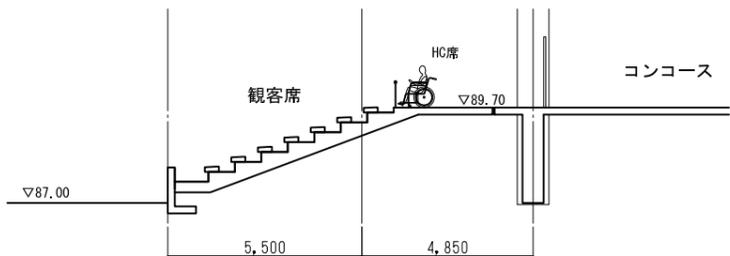
下部雨水貯留槽  
(土木造成工事)

上部、ゲート屋根増設



B-B断面検討図 1/200

A-A断面検討図 1/200



土間席増設部分断面図 1/200